

伊藤明生

教授

教育業績

1 担当した授業

新約聖書概論、新約聖書研究、新約聖書緒論、NT Overview、NT Cultural Context

2 作成した教科書、教材、参考書

私設のホームページで公開 <http://homepage.mac.com/akioito58112/Menu79.html>

3 教育内容・方法の工夫（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

4 教育関連の委員会など

図書館長

寮務課長

図書委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

「わわわ」公園伝道サークル顧問

6 その他の教育活動（公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
新約聖書よもやま話			いのちのことば社	2008	
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
パウロ書簡における「望み」について - 「既に」と「未だ」の狭間に	EXEGETICA	19号	聖書釈義研究会	2008.12	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
Orality, Literacy, Religion	Paul the ' Herald ' : Centrality of Oral Performances in the 1st Century Mission Works	Radbound University	ナイメーヘン（オランダ）	2008.7.2-6	
日本新約学会大会		日本新約学会	東北学院大学（仙台）	2008.9.12-13	
聖書釈義研究会	パウロ書簡における「望み」について - 「既に」と「未だ」の狭間に	聖書釈義研究会	川崎	2007.8.21-23	
聖書釈義研究会	御霊にあるいのちと死	聖書釈義研究会	四ッ谷	2008.12.26	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本新約学会					
Society of Biblical Literature					
International Organization for Septuaginta and Cognatge Studies					

主な出席研究会、他の研究活動
聖書釈義研究会
新改訳拡大編集委員会
Orality and Literacy
社会的活動

<p>稲垣久和</p>	<p>教授</p>
<p>教育業績</p>	
<p>1 担当した授業</p>	
<p>キリスト教哲学、科学と宗教、キリスト教公共福祉</p>	
<p>2 作成した教科書、教材、参考書</p>	
<p>3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）</p>	
<p>4 教育関連の委員会など</p>	
<p>5 課外活動など授業以外での教育的貢献</p>	
<p>6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）</p>	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
福祉と神学・宣教学との接点 - キリスト教公共福祉学(1)	キリストと世界	19号	東京基督教大学	2009年3月	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
ポパー哲学会	宗教の無謬性と可謬性	同哲学開	日本大学	2008年7月20日	
NPO公共哲学研究会	NPOと行政の協働	NPO公共哲学研究会	杉並NPO支援センター	2008年6月15日	
国際マイケル・サンデルシンポ	Civic Virtues in Public Philosophy	千葉大公共哲学センター	千葉大学	2009年3月20-22日	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本基督教学会(理事)					
比較思想学会(幹事)					
日本宗教学会					
日本平和学会					
キリスト教社会福祉学会					
ポパー哲学研究会					
主な出席研究会、他の研究活動					
キリスト教公共哲学研究会、科学と宗教研究会(共立基督教研究所)					
NPO公共哲学研究会(共同代表)					
社会的活動					

井上貴詞	助教
教育業績	
1 担当した授業	
基礎演習、社会福祉学、キリスト教公共福祉入門	
2 作成した教科書、教材、参考書	
授業で使用する独自のリアクションペーパーを作成。福祉関係の映像教材は、まだ図書館等でない状態であり、かつ既存の福祉映像DVDは必ずしも、授業内容に直結しないので、NHKなど介護・福祉番組を自宅で録画・編集して教材用映像DVDを作成。	
3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）	
2人1組、4人1組、グループ対グループなどの参加形式の授業を随所に取り入れ、メリハリをもたせ、学生の学ぶ意欲を喚起。	
ポートフォリオ形式の評価の一環としてリアクションペーパーの活用	
パワーポイントによるスライドの作成、DVD等の映像の活用	
4 教育関連の委員会など	
基本的に週1度のキリスト教福祉専攻会議出席	
2009年度専門科目授業予定の非常勤教員との懇談会を主催	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
実習契約10施設への報告・依頼・あいさつで巡回、学校の教育理念やプロセスを説明。施設管理者、実習指導者と顔合わせをした。	
新規実習施設の開拓（未開拓だったキリスト教主義施設との契約締結）	
直接授業をする機会の少ない国際キリスト教福祉学科の1年生を福祉施設バザーへ案内、招待、体験参加を促す	
国際キリスト教福祉学科の1年生とのスポーツ・茶話会 交流を企画・実施	
学園祭において初めてとなる福祉企画の出展の奨励、学生への指導、対外的な調整（行政や社協と。ハンディ体験ツールを貸与）	
学習支援クラス出席、履修要支援かつ生活指導が必要な学生の相談、指導、保護者とのコンタクト	
6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）	
日本介護福祉士会主催茨城県介護福祉士実習指導者研修会講師	
茨城県介護支援専門員更新・再研修講師	
茨城県主任介護支援専門員研修講師	
茨城県介護支援専門員実務研修講師	
日本キングス・ガーデンホームヘルパー2級講座講師	
1キャンプ場と2つの教会にて介護講座（模擬授業）を出前する。	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的		実施期間	備考	
ルーテル学院大学院	学位取得目的で大学院通学		2008.4.12- 2009.2.21	大学院博士前期課程 に在籍	
栃木県	日本介護福祉士養成協会全国教職員研修会		2008.10.8-10		
横浜市	日本介護福祉士会ファーストステップ研修講師養成研修		2008.10.29-31		
東京都内	日本介護福祉士会ファーストステップ研修講師養成研修		2008.11.29-30		
東京都内	国際コーチング連盟認定コーチング研修		2009.1.16-18		
土浦市地域包括支援センター	地域包括支援センターにて現場研修 計5日間		2009.2-3		
守谷市障害者福祉センター	自立支援法に基づく通所・就業支援施設で研修 計5日間		2009.2-3		
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本キリスト教社会福祉学会					
日本介護学会					
日本介護福祉士会・日本社会福祉会・日本介護支援専門員協会の全国職能団体組織の会員					
主な出席研究会、他の研究活動					
キリスト教公共福祉研究会（座長、東京基督教大学 共立基督教研究所）					

社会的活動

介護保険事業のスーパーバイザー（教会の介護保険指定事業）、運営委員長

社会福祉法人日本キングス・ガーデン 評議員

日本介護福祉士養成協会総会出席、

日本介護福祉士養成協会千葉県支部連絡会に出席

東京キリスト教学園の教員を代表しての後援会委員

日本介護福祉士会茨城支部実習指導者養成準備会議に出席

茨城県介護支援専門員更新研修・実務研修・主任介護支援員専門研修の準備検討会議に出席

岩田三枝子

講師

教育業績

1 担当した授業

キリスト教世界観I、キリスト教世界観II、西洋思想史、女性と社会、国際キリスト教学入門、聖書学英書講読、キリスト教倫理、異文化間コミュニケーション、地域研究序説、基礎演習

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

パワーポイント（プロジェクター）の使用：文字だけではなく、特に西洋思想史などでは、絵画や建物の写真などを効率的に見せることが出来る。

ビデオ、DVDの使用：講義だけでは理解しにくい部分を、ビデオやDVDの活用で補う。特に西洋思想史では効果的。

小テスト：單元ごとに小テストを実施することにより、学生が授業に集中するモチベーションともなる。また、單元ごとの復習の機会となる。西洋思想史で実施。

ディスカッション：講義内容に応じて、ディスカッションペーパーを用意しておく。そこには、講義に関連した質問事項があり、まずは自分で考えた後、小グループで質問に回答する形で持つ。講義内容の復習、確認にもなる。また、小さな学校という利点から、クラスメート同士は互いに知り合いなので、ディスカッションも話が弾みやすいようだ。特に、キリスト教世界観のクラスでは効果的。

ゲストスピーカー：教室での講義だけでは実感が持ちにくい内容の際に、当事者を招いて現場からの話をしていただく。キリスト教世界観、女性と社会、国際キリスト教学入門、異文化間コミュニケーションなどで実施。

ミニットペーパー：毎回、講義に関連した内容から、小さなお題を出し、回答してもらう。次回のクラスの初めに、匿名でそのペーパーの回答を紹介したり、コメントを付けたりする。アイスブレイキングにもなり、学生からのダイレクトな反応も確かめられる。異文化間コミュニケーションなどで実施。

学生による発表：学期中間に提出されたレポートの中から優秀な学生2, 3人ものものを選出し、クラスの中で発表してもらう。教員側がレポート提出に当たり意図していたことは何か、優秀なレポートとはどういうものかを、説明するよりも実際のレポートに触れる方が効果的。また、選出された学生にとっては、励ましにもなると思う。

資料の配布：授業のスケジュール、課題、推薦文献、講義内容などをまとめた資料を小冊子風にして、最初のクラスで配布。学期がどのように進んでいくのかや課題を一目で確認でき、学生にとっての学期全体の計画作りにも役立つと思っている。

4 教育関連の委員会など
学習支援プログラム担当
異文化実習委員
5 課外活動など授業以外での教育的貢献
ブラックゴスペル部顧問
6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)
改革派神学研修所東関東地区信徒講座講師 (2月21日)

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
日本基督教学会関東支部会		日本基督教学会	聖学院大学	2009.3.27	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本基督教学会					
賀川豊彦学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

岡村直樹

准教授

教育業績

1 担当した授業

組織神学1、現代神学、ユースミニストリーの神学と実践、キリスト教史2、説教演習、基礎演習、コンテクスチュアリゼーションの神学、キリスト教世界観、キリスト教倫理、Religion and Society

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

パワーポイントによる授業

学生参加型の授業

ポートフォリオ型の成績評価

学生の相互評価の取り入れ

その他

4 教育関連の委員会など

教育情報化推進委員会

カリキュラム委員会

自己点検・自己評価委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

高座エクステンション講師

日本同盟基督教団秋期教師研修会講師

キリスト者学生会 北陸夏期聖書学校講師

日本同盟基督教団/中国四国地区ユースキャンプ講師

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
シニアミニストリーとスピリチュアリティの質的研究 - 宗教教育学の観点から	キリストと世界	19号	東京基督教大学	2009.3.1	
日本のユースミニストリーの方向性とユースリーダーの資質に関する質的研究	総神大学日韓宣教協力国際学術会議 モノグラフ		総神大学生涯教育院	2008	
牧会における人間研究と現象学的アプローチ	福音主義神学	39号	日本福音主義神学会	2008.12.15	
ユースミニストリーの定義とユース理解	教会学校	2008年4月号	CS成長センター	2008.4	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
福音主義神学会東部部会、春期研究会	現象学的研究と牧会	福音主義神学会東部部会	お茶の水クリスチャンセンター	2008.5.26	
韓国総神大学日韓宣教協力国際学術会議	日本のユースミニストリーの方向性とユースリーダーの資質に関する質的研究	総神大学生涯教育院	韓国総神大学	2008.7.4	
Religious Education Association Annual Meeting	Un-Autobiographical Autobiographies	REA	Chicago, Ill.	2008.11.3-5	
日本基督教学会関東支部会	クリスチャン・ユースの信仰心の変化に関するグラウンデッドセオリーを用いた研究	日本基督教学会	聖学院大学	2009.3.27	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的		実施期間	備考	
米国シカゴ	Religious Education Association Meeting参加		2008.11.3-6		

5 所属学会・研究会・社会的活動

所属学会

日本基督教学会

日本キリスト教教育学会

福音主義神学会

American Academy of Religion

Religious Education Association

主な出席研究会、他の研究活動

社会的活動

ロータリークラブ東京ベイ講演会講師 (2008.9)

木内伸嘉	教授
教育業績	
1 担当した授業	
旧約聖書研究 II, 旧約聖書研究 III, 聖書言語入門、説教演習 I	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)	
4 教育関連の委員会など	
カリキュラム委員会	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
English Standard Version Study Bible	Leviticus	Wayne Grudem (General Editor)		2008	レビ記全体に対する要約的な解説
聖書翻訳を考える 続	「恐れ」に関する語の翻訳について	新改訳聖書刊行会	新改訳聖書刊行会	2008	「恐れ」に関するいくつかのヘブル語の訳についての翻訳上の問題
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
「自分のわざの終わり」ヘブル書3章7節～4章13節	EXEGETICA	18号	聖書釈義研究会	2008.12.15	ヘブル書4章10節を中心とする釈義的・神学的論考
レビ記における語りの特徴	基督神学	21号	東京基督神学校	2009.3.13	レビ記の規定がどのように提示され、また、なぜそのように提示されているのかについての論考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
聖書釈義研究会	「自分のわざの終わり」	聖書釈義研究会	川崎市民プラザ	2008.8.21-23	
聖書釈義研究会	エゼキエル18章における命と死	聖書釈義研究会	新改訳聖書刊行会 事務所(東京)	2008.12.26	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本旧約学会					
日本福音主義神学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
聖書釈義研究会					
社会的活動					
新改訳聖書第三版の改訂編集					

倉沢正則	教授、学長
------	-------

教育業績	
1 担当した授業	
宣教学入門、伝道学、世界宣教史、コンテクスチュアリゼーションの神学	
2 作成した教科書、教材、参考書	
パワーポイントによるレジュメ作成、	
3 教育内容・方法の工夫	<small>(教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)</small>
パワーポイントを用いた講義、学生のプレゼンテーションによる質疑応答形式、	
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
バスケットボール・サークル活動への支援と交流、スプリング・リトリートでの建学の精神に関する講演	
6 その他の教育活動	<small>(公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)</small>
西日本宣教セミナー講演	
日本キングス・ガーデン連合会セミナー講演	
大学同窓会講演会	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
日韓宣教協力国際学術セミナー	日本宣教と指導者育成：家の教会運動の実践神学的検討	総神大学	韓国ソウル	2008.7.15-17	
日本福音主義神学会全国研究会議	伝道の担い手	日本福音主義神学会	神戸	2008.11.25-27	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
中国香港、四州、東莞	中国教会事情視察			2008.7.23-30	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本福音主義神学会					
日本宣教学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
東京基督教大学国際宣教センター 「千葉県キリスト教史研究会」「日本伝道コンサルテーション」「牧師のSOSと危機対応」					
社会的活動					
日本飢餓対策機構世界食料デー、国際会議					
新日本聖書刊行会翻訳事業					

坂本正路	教授
教育業績	
1 担当した授業	
社会福祉学、キリスト教公共福祉学入門	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）	
学生に課題を与えて発表を行わせ参加学生と討議する	
ビデオや新聞記事などは最新の情報を用いるように心がける	
学生の授業評価を受け授業に生かす	
4 教育関連の委員会など	
神奈川県相模原市保育検討委員会	
東京育成園理事会（世田谷区）	
聖音会理事会（鎌倉市）	
アガペセンター理事会（座間市）	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
学園祭における障害者体験コーナー担当	
6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）	
キリスト教カウンセリング講座講師（児童虐待とカウンセリング）	
子育てワークショップ研修会講師	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
憲法89条におけるキリスト教社会事業の自由権	キリストと世界	19号	東京基督教大学	2009.3.1	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
C I F 国際研修学会		C I F 日本国委員会	上智大学	2008.6.7	
日本社会事業大学社会福祉学会		日本社会事業大学	日本社会事業大学	2008.6.28-29	
日本キリスト教社会福祉学会	釜ヶ崎に於ける福音と福祉の実践	日本キリスト教社会福祉学会	桃山学院大学	2008.7.3-4	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本社会福祉学会					
日本キリスト教社会福祉学会					
日本社会事業大学社会福祉学会					
日本ソーシャルワーカー協会					
主な出席研究会、他の研究活動					
キリスト教公共福祉研究会					
社会的活動					
横浜クリスチャンコワイアによる教会、病院、施設などへのコンサート奉仕					
救世軍渋谷小隊（教会）によるホームレスの方への給食活動ボランティア					

J. ランドル・ショート

講師

教育業績

1 担当した授業

旧約聖書研究（モーセ五書）、キリスト教倫理（チーム）、日本の宗教とキリスト教（チーム）、ギリシア語I、ギリシア語II、ギリシア語III、The Prophets、Old Testament Text

2 作成した教科書、教材、参考書

ギリシア語学習用のビデオやプリントを作成、オンラインで提供した

3 教育内容・方法の工夫（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

TCIオンラインを活用：フォーラム、学生による評価、ギリシア語文法のビデオ解説（オンラインとポッドキャスト）

4 教育関連の委員会など

ACTS-es（アジア神学コース）教務担当

カリキュラム委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

"Short Greek Notes"

（ギリシア語聖書を読むためのショートノート）というブログを立ち上げた。7ヶ月間、約2300回のヒット、そのうち600回はユニークなヒット。

6 その他の教育活動（公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

ホームスクール（小学生・中学生・高校生が家庭をベースにして学習すること）をする子供達の教育指導（一年中）。また、月2回のスポーツデーを企画

“Response to Dr. Duane Litfin’s Conceiving the Christian College.” 東京基督教大学ファカルティフォーラム、2008年7月1日

旧約聖書知恵文学（キリスト聖書神学校にて集中講義、2008年7月）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
「ジョセフ・トゥー・シャオ師の『アジアのコンテキストにおける旧約学』への応答」	ATA/J・AGST/Jニュース	第14号	ATA/J・AGST/J, 神戸市	2008.11	
“ Editorial ” (co-authored with Jae-Hyun Kim)	KIATS Theological Journal	4 巻 1 号	Korea Institute for Advanced Theological Studies	2008.12	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
新改訳聖書拡大編集委員会		新改訳聖書刊行会	東京都代々木	2008.8.18-19	
聖書釈義研究会		聖書釈義研究会	神奈川県川崎市	2008.8.21-23	
日本地区アジア神学協議会隔年総会	Response to Dr. Joseph Too Shao, “ Old Testament Studies in Asian Context ”	日本地区アジア神学協議会	兵庫県神戸市	2008.9.29	
新改訳聖書拡大編集委員会		新改訳聖書刊行会	東京都代々木	2009.1.5-6	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
Society of Biblical Literature					
主な出席研究会、他の研究活動					
東京基督教大学共立基督教研究所所員					
社会的活動					
KIATS Theological Journal 4.1（2008）共同編集者。（Journal of the Korea Institute for Advanced Theological Studies）					

杉谷乃百合

准教授

教育業績

1 担当した授業

心理学I、心理学II、女性と社会（チームティ チング）、社会福祉概論（チームティーチング）、キリスト教教育I、キリスト教教育II、キャリア教育、インターンシップ、Christian Education、Psychology I、Psychology II

2 作成した教科書、教材、参考書

全ての講義をパワーポイント化。

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

担当授業科目は、シラバス化を通し授業の意義、ゴール、講義スケジュール、評価を明確化し、学生の学習のオーガニゼーション、プランニング等を促進、サポートしつつ学生の自己調整学習の促進も学業の一環として重視している。

インターアクティブな教育手法を積極的に取り入れて、学生の参加を促す授業の形成を目指している。

4 教育関連の委員会など

学生課学生相談室室長として、学生面接、カウンセラーのスーパービジョン、「学生相談室便り」発行を定期的にも実施。ファカルティ・スタッフディベロPMENTとして毎年「精神ケア学び会」の開催。

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

毎週最低6時間をオフィスアワーとし、教育活動、人生相談、交流の時間として学生に提供。

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
Academic Self-Regulation and Campus Living	キリストと世界	19号	東京基督教大学	2009.3.1	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
米国 Seattle Pacific University	教育学博士課程			2008.7-2009.1	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
American Educational Research Association					
日本心理臨床学会					
日本学生相談学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
科学と宗教研究会(東京基督教大学 共立基督教研究所)					
社会的活動					
社会福祉法人「四恩会」昭和保育園理事					
宗教法人・日本ナザレン教団 昭和町教会役員					

Frank Tuzi	准教授
教育業績	
1 担当した授業	
ESL A、Information technology II	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）	
Online Teaching	
Migrating high frequency vocabulary training online	
4 教育関連の委員会など	
Computer Committee	
English Language Program Committee	
Graduation Thesis Committee	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
Apologetics Circle	
6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
Research writing in a browser: Writing with Wikindx. An article published at www.linux.com/feature/135681	Wikindx facilitates academic writing in a browser			2008.5	
	Using TV commercials in ESL/EFL classes			2008.5	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
JALT	Title of Presentation/Exhibition	JALT	東京	2008.11.1-3	
JALT	Effective writing and responding online	JALT	東京	2008.11.1-3	
JALT	Teaching High Frequency Vocabulary Online	JALT	東京	2008.11.1-3	
Information Education Research Conference	Web 2.0 and Second Language Education		九州		
	DRBLによるコンピュータ教室の構築				
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考

5 所属学会・研究会・社会的活動			
所属学会			
TESOL : 1997- present			
JALT : 1994- present			
CALICO : 2008- present			
NACFLA : 2003- present			
JALT CALL : 2008- present			
E-Learning Guild : 2006- present			
IFAP : 2005- present			
CETC :1997- 2008 --> CELEA 2008 Present			
主な出席研究会、他の研究活動			
JALT			
Japan Information Education Research Conference			
社会的活動			

西岡 力	教授
教育業績	
1 担当した授業	
韓国語 、 、 東アジア概説、韓国文化論、国際関係史（日韓）、社会と宗教（韓国）、地域研究序説、異文化実習、日本宣教実習、実践神学実習、卒業研究	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）	
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
せっかく金正日を追い込んでいるのに... 福田外交は拉致被害者を見捨てるつもりか	正論	通巻437号	産経新聞社	2008年8月	
北朝鮮制裁解除と拉致問題--欠かせない日米の共同戦略樹立	改革者	通巻578号	政策研究フォーラム	2008年9月	
キム・ヘギョンさん再登場か--金正日の邪悪なる企みを暴く	正論	通巻438号	産経新聞社	2008年9月	
何をためらう！日本独自の追加制裁を断行せよ（拉致被害者を必ず取り戻す覚悟）	正論	通巻443号	産経新聞社	2009年2月	
北朝鮮による日本人拉致の全体像について	平成18・19年度研究プロジェクト「中国の台頭とそのインパクト3」		亜細亜大学アジア研究所	2009年3月	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					
国家基本問題研究所企画委員・評議員					
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会会長代行					
海上自衛隊幹部学校講師					

Joseph Poulshock

教授

教育業績

1 担当した授業

Integrated English Advanced & Intermediate, Linguistics

2 作成した教科書、教材、参考書

BeeOasis.com (a magazine of big things in basic English)

BeeOasis presents graded stories in the liberal arts and sciences for learners of English.

Between 2007 and 2008, I wrote or edited over 100 stories for BeeOasis.

BeeOasis stories are presented online digitally, and in print for use in classroom contexts.

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

Creating a graded curriculum that focuses on the dynamic themes of the liberal arts and sciences (LAS).

Providing students multiple means to interact with this content in print, online, and with audio.

Providing various locations for learners to interact with this content, in class, at home, with mobile phones.

Testing learner acquisition of high frequency vocabulary that they meet in these LAS texts.

Comparing learner attitudes regarding LAS content and traditional graded readers.

4 教育関連の委員会など

The Committee for TCU's academic journal: Christ and the World.

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

NA

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)

Teaching part-time at Keio University and Saint Luke's International Hospital.

At these 2 locations, I have also applied the educational method listed in #3 above.

Taught in the Teacher Education Program (TEP) and International University Japan in Niigata, on August 26, 2008

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
Testing High Frequency Vocabulary Online.	JALT Conference Proceedings	In press.	JALT	In press.	Authors: Tuzi, F., K. Mori, and J. Poulshock
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
JALT 2008	Testing High Frequency Vocabulary Online	JALT	National Olympic Youth Center	2008.10.31-11.3	
TESOL 2008		TESOL	New York Hilton		
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的		実施期間	備考	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
TESOL (Teachers of English to Speakers of Other Languages)					
JALT (The Japan Association for Language Teaching)					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

宮脇聡史

准教授

教育業績

1 担当した授業

キリスト教学入門、政治学、国際関係論、地域研究序説、異文化実習、東南アジア概説、社会と宗教（東南アジア）、近代国際関係史（東南アジア）、卒業研究

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

学生による調査・発表の機会を増やした。

課題を発表、小レポート、授業内でのコメント票、学期末試験などに分散した。

「持ち込み可」の筆記式学期末試験を実施し、「調べて論述する」訓練の場とした。

視聴覚教材の収集に努め、積極的に活用した。

神学的な視点と社会科学的な視点の接点にかかわる問題提起を積極的に織り込んだ。

4 教育関連の委員会など

国際キリスト教学専攻 教務主任

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

サークル（Helping Hands for the Needy）顧問としてのアドバイス

6 その他の教育活動（公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

放送大学（非常勤講師、フィリピン語）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
東南アジア学会第79回研究大会		東南アジア学会	大阪大学	2008.6.7-8	
東南アジア学会第80回研究大会		東南アジア学会	東京大学	2008.11.29-30	
東南アジア学会関東部会4月例会		東南アジア学会関東部会	上智大学	2008.4.26	
東南アジア学会関東部会5月例会		東南アジア学会関東部会	上智大学	2008.5.31	
フィリピン研究会全国フォーラム		フィリピン研究会全国フォーラム実行委員会	同志社大学	2008.7.5-6	パネルの司会担当
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
東南アジア学会					
アジア政経学会					
「宗教と社会」学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
フィリピン研究会全国フォーラム					
「講座 東南アジア史」読書会(東京大学大学院・古田元夫ゼミ有志)					
社会的活動					
特定非営利活動法人 アジア日本相互交流センター ICAN 理事					
日本同盟基督教団 東京宣教区 副宣教区長					
キリスト者学生会 評議員					

森 恵子

講師

教育業績

1 担当した授業

総合英語CD、速読英語CD、速読英語AB

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

週に一度コンピュータールームで授業を行い、インターネットリソースを活用

同日にオンラインで頻出単語テストを実施

学生が自分の学びを俯瞰し評価するため、ポートフォリオ導入

4 教育関連の委員会など

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

人形劇サークル顧問

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
JALT 2008	Teaching High Frequency Vocabulary Online	JALT	東京	2008.10.31-11.3	他2名との共同研究発表
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
JALT (The Japan Association for Language Teaching)					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

柳沢美和子	准教授
教育業績	
1 担当した授業	
Elementary Japanese & Culture、Intermediate Japanese & Culture、日本語教授法	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 <small>（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）</small>	
日本語の授業評価は、今後の改善に生かすため、学内で行うものとは別にもう少し詳しいものを独自に実施しています。	
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
バルナバ会のお手伝い	
チャペル通訳とコーディネート	
アジア神学コース生・交換留学生の歴史見学（浅草、国立歴史民俗博物館、佐原水郷、成田山、房総の村）	
6 その他の教育活動 <small>（公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）</small>	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
Exploring the Process of Second-language Socialization	Processes and Process-orientation in Foreign Language Teaching and Learning. Chan, Wai Meng, Chin Kwee Nyet, Nagami, Masanori, & Suthiwan, Titima (eds.). pp. 319-335.		Center for Language Studies, National University of Singapore: Singapore.	2008	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
American Association for Applied Linguistics (AAAL) 会員					
International Pragmatics Association (IPrA) 会員					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

大和昌平	准教授
教育業績	
1 担当した授業	
東洋思想、実践神学概論、説教学演習、世界の宗教とキリスト教、日本の宗教のキリスト教、Eastern Thought, History of Japanese Arts & Aesthetics	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)	
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)	
2008年4月8日、キリストの教会伝道者会セミナー講師、テーマは般若心経と聖書、江坂サニーストーンホテルにて	
2008年6月14 - 15日、東京キリスト教学園デー講師、テーマは般若心経と聖書・葬儀と日本宣教、新津キリスト教会・山ノ下福音教会	

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
牧師にとって静まるということ	牧会ジャーナル	NO.40	いのちのことば社 ジャーナル出版事業部	2008.9.1	
閉会説教「主イエスのまなざし」	教会教職継続プログラム「牧師のSOSと危機対応」	第1号	東京基督教大学 国際 宣教センター	2008.9	
般若心経における「空」理解による日本 宣教の可能性	日本宣教学会ニュースレター	第5号	日本宣教学会	2008.11	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
日本宣教学会	般若心経における「空」理解による 日本宣教の可能性	日本宣教学会	日本聖書神学校	2008.6.28	
韓日国際宣教協力会議	リーダーシップに関する発表への応 答	総神大学社会教育院	総神大学(韓国)		
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本印度学仏教学会					
日本福音主義神学会西部部会					
日本宣教学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
日本伝道会議・日本文化フォーラム準備研究会、2008年4月25日、京都聖書教会にて					
Globalizing Theology日米会議準備研究会、2009年1月22日、東京基督教大学にて					
日本伝道会議・日本文化フォーラム準備研究会、2009年3月27日、京都聖書教会にて					

社会的活動

キリストの教会伝道者会研修会にて講演「仏教とキリスト教」、2008年4月4日、江坂サニーストーンホテルにて

新潟地区東京キリスト教学園デーにて講演、2008年6月14～15日、新津キリスト教会にて
--

シアトル日本婦人ランチョンにて講演、2008年9月19日、シアトルキリスト教会にて

キリスト者のための仏教セミナー、2008年9月20日、ロックワ イグ ス 教会にて

京都ワイズメンズクラブ例会にて「牧師が語る般若心経」をテーマに講演、2008年11月20日、日航プリンセス京都ホテルにて
--